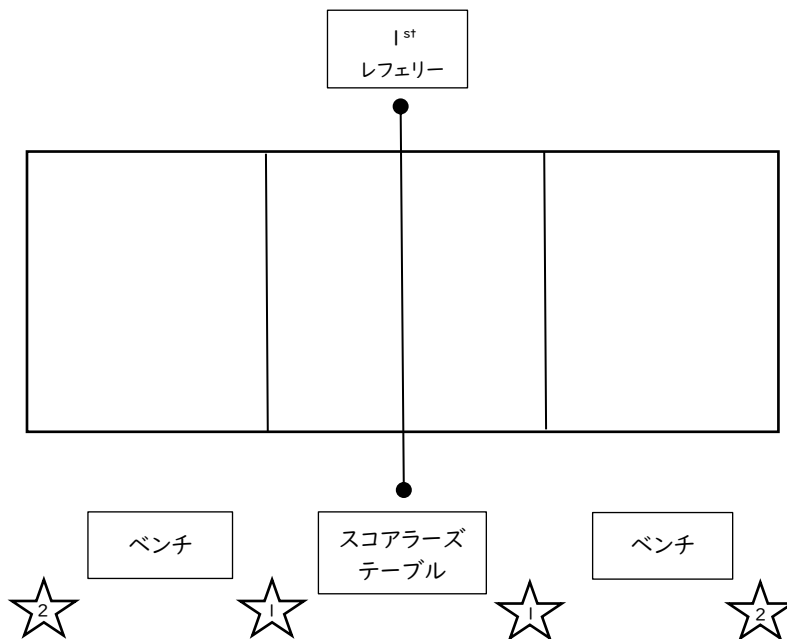


コートワイピングにおけるモップターの配置について(案)

1. 当該試合のチームの部員から2名まで指定された場所にモップターを配置することができる。
当該試合に登録されているスタッフ・選手をモップターとして配置することはできない。
服装はユニフォーム・スタッフウェア以外の統一されたもので行う。
2. モップターはウェットスポットを自分の目で確認したら、ラリー終了から次のサービスのホイッスルの間(6~8秒間)に、素早く拭き取る(実際に拭き取る時間は3秒程度)。拭き取った後は元の位置に戻る。
3. 監督や選手が、ウェットスポットを拭き取ることをモップターに指示することはできない。これは遅延警告の対象となる。
4. 各モップターの位置は次のとおりとする。
1人目はスコアラーズテーブルとチームベンチの間のベンチ後方に待機する。(主にフロントゾーンのワイピングを担当する)
2人目はチームベンチとエンドラインの間のベンチ後方に待機する。(主にバックゾーンのワイピングを担当する)



5. モップターが応援及びチームのマネージメント行為(ドリンク、アイシング作り等)をすることは一切禁止とする。それらの行為はチームに対しての警告となる。
6. モップターが熱中症等を予防するためにドリンクを持参しても構わない。また、監督はモップターの健康・安全に最大限配慮すること。

以上の取扱いは神奈川県高体連バレーボール専門部が主催もしくは主管する大会のみの適用とする。

以上